

# 海洋ゴミについて調べよう

～身近な環境問題からグローバルな環境問題を考える～

高校 3年  
理科「地球環境」  
資料の活用

ねらい

- 海洋ゴミについて知識を深め、実地調査につなげる。
- 資料から必要な情報を読み取り、適切にまとめ、発表することができる。

## 学 習 展 開 . . . . .

- ① 担当教員は、授業の目的と流れについて説明する。
- ② 生徒は海洋ゴミに関する資料の中から印象深い写真や記事を選ぶ。
- ③ 選んだ写真と記事に関連する人・活動・物質・現象について調べる。
- ④ ②で選んだ海洋ゴミの問題解決のための方策、道筋などを調べる。
- ⑤ 調べた内容を発表しあう。



資料を見せながら発表の様子

〔地球環境 レポート〕 3年.....組氏名.....  
★Mission:「海洋ゴミ」に関する書籍を図書館で調べ、次の項目について記録せよ。』

1. 書籍のタイトル、発行所、著者名など。
2. インパクトのあった記事、写真、風景など。
3. 2. でピックアップしたことに関係する、人、活動、物質、現象など。
4. 2. でピックアップしたことを解決するための方策、道筋など。
5. 感想、自分の考え、思いなど。

授業で用いたワークシート

## ◆司書教諭と学校司書の関わり

- 学校司書は、事前に担当教員と授業内容、ねらいを打ち合わせ、内容や生徒の実態に応じた資料を準備する（学校の資料だけでなく、県立図書館とも連携）。
- 学校司書は生徒が資料を調べる際に支援する。

## ★指導のポイント

- ◆ 本で調べる際、周辺情報にも注意をするよう助言。
- ◆ 事後の学習で、付近の海岸に漂着したごみの実地調査を行うことを説明し、目的意識を明確にさせる。
- ◆ 発表の際、担当教員が必要に応じて補足説明する。

## 資料

「海は地球のたからもの」保坂直紀著（ゆまに書房）  
「世の中への扉 ゴミにすむ魚たち」大塚幸彦写真・文（講談社）  
「海洋プラゴミ問題解決への道～日本型モデルの提案」（重化学工業通信社）他